

<基本情報>

施策名	国内外を魅了する北海道文化の創造・発信とスポーツ活動の推進			<input type="checkbox"/> 内部等管理業務	施策コード	03 - 11
計画等の位置付け	総合計画	○	未来づくり戦略	—	前年度に二次政策評価意見を付与	○
	地域重点プロジェクト	—	特定分野別計画	○		
	所管部(局)名 環境生活部				作成責任者名 環境生活部長 宮川 秀明	関係課名 文化・スポーツ課
	照会先グループ・内線 文化・スポーツ課調整グループ 内線(24-411)					

<計画: Plan> 業務目標の設定:各部署が実施

1 業務目標及び今年度の取組	(1)業務目標 [当該施策分野において目指すべき具体的な姿]	(2)今年度の取組 [予算や組織改編等への反映状況]
	<p>・「スポーツの力」をキーワードとし、人づくり・地域づくりを進める活力ある「スポーツ王国北海道」の実現をめざす。</p> <p>・北海道を道民一人ひとりが心の豊かさを実感できる地域社会とするため、優れた自然環境、独自の歴史、多彩な生活様式などに根ざした個性的な地域文化を創造し発展させていくとともに、すべての人が文化を享受することのできる生活文化圏を築くことをめざす。</p>	<p><主な取組></p> <p>①スポーツの振興：五輪・冬季競技の体験教室実施、親対象の講習会開催、総合型クラブマネジメント講習会・全道スポーツ連携会議の開催、ジュニアの有望選手発掘・育成、スポーツキャリア協議会の運営・引退選手の活用、女子カーリングアカデミーの運営</p> <p>②文化の振興：文化団体や芸術文化公演等への支援、文化分野の顕彰、若手アーティストによる公演、世界遺産登録に向けた推薦書案作成、国際的合意形成事業実施、縄文文化に係るパネル・出土品の展示やセミナー・シンポジウムの開催</p> <p><新たな取組等></p> <p>・東京五輪に向け、本道の特色ある文化を国内外に発信する。</p> <p>・スポーツの振興と地域活性化を図るため、東京五輪など国際大会の合宿誘致に向けた情報収集やPR活動に取り組む。</p> <p>・北海道博物館と道内博物館等とのネットワークによる北海道の自然・歴史・文化等の発信を強化する。</p> <p>・北海道博物館の効果的・効率的な運営形態を検討するため、北海道教育委員会と連携し博物館等の管理・運営のあり方検討会議を設置した。</p> <p>(組織体制等の見直し)</p> <p>・アイヌ文化の調査研究の機能の充実を図るため、北海道開拓記念館と道立アイヌ民族文化研究センターを統合し、平成27年4月に北海道博物館を開設する。</p> <p>・東京五輪の波及効果をスポーツ振興などに結びつける新たな業務に対応するため、オリンピック・パラリンピック連携室を設置し、組織体制を整備する。</p>
2 前年度意見への対応	(1)前年度「改善意見」 [二次政策評価における「5改善意見」の内容]	(2)改善意見への対応 [前年度評価「5改善意見」への対応状況]
	<p>(具体的な意見内容)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 総計 【総計】「新・北海道総合計画」に掲げる「心豊かに暮らす北海道ライフスタイルの形成」の一層の推進を図るため、スポーツ活動の推進等を通じて、本道の魅力あるライフスタイルの実現に向けて、より実効性の高い取組となるよう検討する。</p> <p><input type="checkbox"/> 公約</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 行財政改革 【行財政改革】北海道立総合博物館条例に基づき設置する北海道博物館について、「北海道博物館基本計画」に基づき、効果的・効率的な組織体制のあり方について検討を進めること。</p> <p><input type="checkbox"/> 進捗状況</p> <p><input type="checkbox"/> 前年度二次意見 また、博物館等の地方独立行政法人に関する法令改正を踏まえ、北海道教育委員会との連携を強化し、利用者サービスの観点からの効果的な施設運営や効果的な事業のあり方など</p> <p><input type="checkbox"/> 指標設定</p> <p><input type="checkbox"/> 重点課題</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> その他 【その他：人口減少】人口減少問題への対応の視点を踏まえ、スポーツ大会や合宿の誘致などによる交流人口の拡大に向け、より実効性の高い取組となるよう検討すること。</p>	<p>(具体的な主な取組)</p> <p>・スポーツの振興と地域活性化を図るため、東京五輪など国際大会の合宿誘致に向けた情報収集やPR活動に取り組む。</p> <p>・東京五輪の波及効果をスポーツ振興などに結びつける新たな業務に対応するため、オリンピック・パラリンピック連携室を設置し、組織体制を整備する。</p> <p>・アイヌ文化の調査研究の機能の充実を図るため、北海道開拓記念館と道立アイヌ民族文化研究センターを統合し、平成27年4月に北海道博物館を開設する。</p> <p>・北海道博物館の効果的・効率的な運営形態を検討するため、北海道教育委員会と連携し博物館等の管理・運営のあり方検討会議を設置した。</p> <p>・なお、現行の博物館法では、登録博物館の設置主体に地方独立行政法人は含まれていないため、地方独立行政法人化の検討については、博物館法の改正を踏まえて行うこととする。</p> <p>・「本道における人口減少問題に対する取組指針」に基づき、交流人口拡大のため、国際的なスポーツ大会や合宿誘致に取り組むほか、アイヌ文化や縄文文化など本道の地域文化の発信に取り組む。</p>

<実行: Do> 施策の推進

平成27年8月1日現在

3 具体の取組	<p>主な取組・実績 ◎：前年度意見への対応 ○：主な取組 ●：主な実績</p> <p>(具体的な主な取組・実績) ※構成事業は別表1のとおり</p> <p>① 【スポーツの振興】</p> <p>◎平成27年6月に、環境生活部にオリンピック・パラリンピック連携室を設置し、2020東京オリンピック・パラリンピックに向けた関係団体との連携、オリ・パラ冬季札幌大会の招致、ジュニアの有望選手の発掘・育成、市町村が行うスポーツ合宿誘致等への支援を実施</p> <p>◎総合型地域スポーツクラブの普及に向けて、道内のスポーツ関係者を対象とした総合型地域スポーツクラブマネジメント講習会を実施</p> <p>●五輪・冬季競技の体験教室実施(H26:4競技、590人参加 H27:4競技、590人参加)</p> <p>●ジュニアの有望選手発掘・育成(H26:3競技計25名、プログラム実施日数延べ512日 H27(予定):3競技計30名程度、プログラム実施日数延べ600日)</p> <p>●引退選手(アスリートキャリア連携専門員)による若手選手支援プログラム(H26:延べ37名参加 H27(予定):延べ26名参加)</p> <p>●女子カーリングアカデミーの運営(H26:氷上練習他国内外合宿6回・講座4回 H27(予定):氷上練習他国内外合宿4回)</p> <p>●国体への選手の派遣(H26:本大会845人、冬季大会147人参加 H27(予定):本大会803人、冬季大会180人参加)</p> <p>○北海道マラソンの規模拡大</p> <p>●参加定員18,000人(H26から2,000人増)で実施予定</p> <p>○オリンピック・パラリンピック等の国際大会の事前合宿誘致</p> <p>●合宿希望市町村に関する情報を掲載したパンフレット等の作成(3,000部)(H26現在誘致希望市町村数50)</p> <p>② 【文化の振興】</p> <p>◎平成27年4月に、北海道開拓記念館と道立アイヌ民族文化研究センターを統合した北海道博物館を開設し、道内の歴史、文化、自然を総合的に発信</p> <p>◎平成27年7月に、赤れんが庁舎に「北海道博物館赤れんがサテライト」を開設し、道内市町村の博物館等の情報を発信</p> <p>◎北海道博物館の効果的・効率的な運営形態を検討するため、北海道教育委員会と連携し博物館等の管理・運営のあり方検討会議を開催</p> <p>○文化団体等への支援</p> <p>●文化団体や芸術文化公演等への支援(公財)北海道文化財団を通じた地域文化創造事業への助成(H26:25件 H27(予定):22件、芸術鑑賞事業への助成(H26:40件 H27(予定):50件)</p> <p>●文化賞及び文化奨励賞の贈呈(H26:各3件 H27(予定):各3件、地域文化選奨-H26:3件 H27(予定):3件)</p> <p>●若手アーティストによる公演(H26:5公演 H27(予定):2公演)</p> <p>○縄文世界遺産登録に向けた取組</p> <p>●世界遺産登録に向けた推薦書案作成(H27,3月)</p> <p>●国際的合意形成事業実施(H26:国際会議(秋田)、H27(予定):世界遺産委員会へのPR等)</p> <p>●縄文文化に係るパネル・出土品の展示、普及啓発資材配布(H26:5箇所 H27(予定):5箇所)</p> <p>●セミナー・シンポジウムの開催(H26:7回 H27(予定):9回)</p>
------------	---

<評価: Check> 一次政策評価:各部局が実施 平成27年8月1日現在

4 一次政策評価の結果	(1)進捗状況の判定(詳細は、別表2のとおり)											
	① 各成果指標の進捗状況 [左: 指標名、右: 進捗度合]											
	A 定量的指標	1)文化会館入館者数	その他	2)総合型地域スポーツクラブ設置市町村数	やや遅れ	3)本道出身の夏季オリンピック出場者数	順調	4)本道出身の冬季オリンピック出場者数	順調	5)成人の週1回以上のスポーツ実施率	概ね順調	
		6)余暇時間	概ね順調									
	② 総合判定結果			概ね順調								
	区分	進捗度合の指標数						B 定性的指標				
		順調	概ね順調	やや遅れ	遅れ	計	その他					
	定量的指標	2	2	1		5	1					
	定性的指標					-	-					
	計(比率)	2(40%)	2(40%)	1(20%)	-(-)	5(100%)	1-					
総合判定		○										
(2)課題												
①喫緊の課題					②中長期的な課題							
(具体的主要内容) 【スポーツの振興】 ・道民のスポーツ習慣を高めるため、子供から高齢者まで様々な人々が参加でき、地域住民が主体的に運営する組織づくりを進める必要がある。 ・道内のスポーツ振興を図るため、韓国・平昌冬季五輪及び東京五輪に係る合宿誘致に向けた競技団体等関係者への効果的なアプローチ・情報収集等を実施する必要がある。 ・冬季五輪等の国際大会に向け、道内の冬季スポーツの競技力向上を図るため、小中学生の有望な選手を発掘・育成する必要がある。 【文化の振興】 ・北海道の文化振興を図るため、文化団体等の地域に根ざした文化活動、優れた芸術文化公演等への支援、文化分野の顕彰などに取り組むほか、若手アーティストの公演実施などによる発表の場の提供に努める必要がある。 ・北海道博物館が道内博物館等の中核的役割を果たすため、赤れんが庁舎の北海道博物館赤れんがサテライトを活用し、道内市町村の博物館等の情報を発信する必要がある。 ・「北海道・北東北縄文遺跡群」の早期世界遺産登録に向けての取組を推進するとともに、道民の理解を深め、さらなる気運の醸成を図る必要がある。					(具体的主要内容) 【スポーツの振興】 ・「スポーツ王国北海道」の実現に向けて、東京オリンピック・パラリンピックなどの国際大会を契機として、道民が自らスポーツに参画する気運の醸成や、環境の整備、本道出身のアスリートが道内で競技を続けるための条件整備とともに、オリンピックでの本道選手のメダル獲得に向けた取組の展開が必要。 【文化の振興】 ・道民一人ひとりが北海道の文化に一層関心を持ち、積極的に各地域で個性豊かな文化活動に参加することにより、地域文化の振興、地域の活性化へとつながっていく展開が必要。 ・北海道博物館の効果的な情報発信や地域の博物館との連携強化が必要。							
(対応方針)												
A 【スポーツの振興】 ・道民のスポーツ参画意識の向上や環境整備等に向けて、地域型総合スポーツクラブの普及、道立体育施設の運営、指導者の資質向上などの取組を進めるとともに、北海道マラソンの規模拡大等について、関係機関との協議・調整を進める。 B ・合宿誘致について、関係団体と情報の共有化を進めるとともに、効果的な情報発信を実施する。 C ・国際大会における本道選手の活躍に向けて、有望選手を発掘・育成するとともに、選手が競技を続けるための環境改善の方策検討などの取組を進める。 D 【文化の振興】 ・北海道の文化を創造する環境づくりに向けて、地域での文化活動の推進、文化に接する機会の充実、人材育成などを進める。 E ・北海道博物館や開拓の村などについて、より道民に愛される施設となるよう一体的な活用について検討するほか、北海道博物館の情報発信や地域の博物館との連携強化、北海道博物館赤れんがサテライトの活用などに取り組む。 F ・「北海道・北東北縄文遺跡群」について、早期の世界遺産登録を目指し、北東北3県及び関係市町と共同で、推薦書原案の改訂や、国際的合意形成事業として世界遺産委員会へPRを行うとともに、普及啓発事業として国内フォーラムの開催や4道県共通のグッズなどを活用したPRを行う。 また、縄文文化や世界遺産登録について、より一層道民の理解を深めるため、「北の縄文道民会議」と連携して、パネル展やセミナー等の関連事業を実施し、官民一体となった道民運動を展開する。												

<評価: Check> 二次政策評価:知事が実施

5 二次政策評価の結果	改善意見
	【意見区分】 <input checked="" type="checkbox"/> 総計 <input checked="" type="checkbox"/> 公約 <input type="checkbox"/> 行財政改革 <input type="checkbox"/> 進捗状況 <input type="checkbox"/> 前年度二次意見 <input type="checkbox"/> 指標設定 <input type="checkbox"/> 重点課題 <input type="checkbox"/> その他
	(具体的意見内容) 【総合計画】 生涯を通じてスポーツに親しみ、健康的に暮らすことができるよう、身近なところで気軽にスポーツを楽しめる機会の充実を図るため、目標達成状況に遅れが見られる「総合型地域スポーツクラブ設置市町村数」の増加に向けて、より実効性の高い取組となるよう検討すること。 【公約】 新・北海道ビジョン推進方針を踏まえ、「ほっかいどう新ブランドプロジェクト」の一層の推進を図るため、関係部と連携し、本道の「まんが・アニメ文化」を内外に積極的に発信するとともに、関連産業の育成や若者の雇用の場の創出など、地域の活性化等に向けて、実効性の高い取組となるよう検討すること。

＜改善:Action＞ 評価結果の反映:各部署が実施 平成28年3月末現在

6	<p>(1) 予算等への反映 [予算や組織改編等への反映状況]</p> <p>(具体的主な取組) <新たな取組等> ・札幌市・帯広市で開催される年アジア冬季競技大会の成功に向け、新たに開催経費の一部を支援する。 ・スポーツ競技力の向上とすそ野の拡大のため、国民体育大会への選手派遣経費を拡充する。 ・北海道マラソン2016の規模を拡大(定員2,000人増)し実施する。 ・本道の特色ある自然の魅力を国内外に発信するため、北海道博物館の特別展を拡充する。 ・北海道・北東北の縄文遺跡群の早期の世界遺産登録を加速するため、縄文文化の意義や価値等を国内外に積極的にアピールする取り組みを強化する。 ・北海道博物館・開拓の村・百年記念塔のあり方検討会議を設置し、活用等について検討を開始した。 →2017年第8回アジア冬季競技大会開催費補助金(新規) →国民体育大会派遣費補助金(拡充) →北海道マラソン・ソウル国際マラソン交流事業(継続) →縄文文化の魅力発信強化事業(新規) →地域文化発信推進事業(拡充)</p> <p><縮小・廃止・見直しを行った取組等> ・国内外を魅了する北海道文化の創造・発信とスポーツ活動の推進に関する施策は概ね順調に推進できていることから、事業の効率化や経費の節減を図りながら引き続き施策を推進する。 →北海道劇場推進事業費 →メダルポテンシャルアスリート育成システム構築事業 など</p>	<p>(2) 改善意見への対応 [「5.二次政策評価の結果 改善意見」への対応状況]</p> <p>(具体的主な取組) 【総合計画】 ・総合型スポーツクラブは、地域住民によって自主的・主体的に運営されるクラブであり、直接的な支援は限定されるため、普及啓発や周知の方法等を検討し、設置市町村数の増加に向けた取組を進める。</p> <p>【公約】 ・本道の「マンガ・アニメ文化」を内外に積極的に発信するため、マンガ・アニメを活用した地域振興などに取り組んでいる観光事業者、IT関係者、出版関係者、漫画家などから意見を聴取しながら、発信方策の検討を開始した。 →地域メディア芸術推進事業費(新規)</p>
---	--	---

構成事務事業一覧

施策名	国内外を魅了する北海道文化の創造・発信とスポーツ活動の推進	所管部	環境生活部	
		施策コード	03	11

整理番号	業務目標の設定 (P)						事務事業評価 (C)	
	主な取組	事務事業名	H27事業費 (千円)	知事公約	地域重点	対応方針	必要な見直し	
							一次政策評価	二次政策評価
03100100	②	北海道博物館事業費(旧アイヌ民族文化研究センター分)	4,169	○	—	E	○施策評価関連	○施策評価関連
03100200	②	北海道博物館維持費(旧アイヌ民族文化研究センター分)	474	○	—	E	○施策評価関連	○施策評価関連
03100300	②	野幌森林公園管理費(施設建設事業費)	9,000	○	—	E	○施策評価関連	○施策評価関連
03100400	②	野幌森林公園管理費	4,493	○	—	E	○施策評価関連	○施策評価関連
03100599	②	野幌森林公園利用指導業務		—	—	E	○施策評価関連	○施策評価関連
03100699	②	野幌森林公園許認可業務		—	—	E	○施策評価関連	○施策評価関連
03100700	②	北海道博物館事業費(情報システム分除く)	6,170	○	—	E	○施策評価関連	○施策評価関連
03100800	②	北海道博物館試験研究費	15,004	○	—	E	○施策評価関連	○施策評価関連
03100900	②	北海道博物館管理運営費	343,200	○	—	E	○施策評価関連	○施策評価関連
03101000	②	開拓の村費・開拓記念塔施設整備費	10,748	○	—	E	○施策評価関連	○施策評価関連
03101100	②	オホーツク流水科学センター管理運営費	80,208	○	—	E	○施策評価関連	○施策評価関連
03101200	②	オホーツク流水科学センター施設整備費(施設建設事業費)	15,834	○	—	E	○施策評価関連	○施策評価関連
03101399	②	文化振興の企画及び調整に関する事務		—	—	D	○施策評価関連	○施策評価関連
03101400	②	生活文化活動振興事業費	723	—	—	D	○施策評価関連	○施策評価関連
03101500	②	北海道文化財団補助金	136,024	○	—	D	○施策評価関連	○施策評価関連
03101600	②	北海道劇場推進事業費	15,407	—	—	D	○施策評価関連	○施策評価関連
03101700	②	財団法人地域創造負担金	11,491	—	—	D	○施策評価関連	○施策評価関連
03101800	②	文化団体活動費補助金	4,085	—	—	D	○施策評価関連	○施策評価関連
03101900	②	芸術文化活動費補助金	100,000	○	—	D	○施策評価関連	○施策評価関連
03102000	②	PMF開催事業費補助金	3,000	—	—	D	○施策評価関連	○施策評価関連
03102199	②	芸術文化事業への支援事務		—	—	D	○施策評価関連	○施策評価関連
03102200	②	文化発信拠点づくり推進事業費	2,427	○	—	D	○施策評価関連	○施策評価関連
03102399	②	文化発信等に関する事務		○	—	D	○施策評価関連	○施策評価関連
03102400	②	地域文化発信推進事業(北海道カルチュラル・オリンピック)	24,244	○	—	D	○施策評価関連	○施策評価関連
03102599	②	まんが・アニメの振興に関する事務		○	—	D	○施策評価関連	○施策評価関連
03102699	①	スポーツ推進の企画及び調整に関する事務		—	—	A	○施策評価関連	○施策評価関連
03102799	①	余暇・体力づくり、プロスポーツなどスポーツ行政の推進に関する事務		—	—	A	○施策評価関連	○施策評価関連
03102899	①	スポーツに関する調査、情報の収集・提供、関係団体への支援等に関する事務		—	—	C	○施策評価関連	○施策評価関連
03102900	①	札幌ドーム整備費補助金	138,000	—	—	A	○施策評価関連	○施策評価関連
03103000	①	北海道マラソン・ソウル国際マラソン交流事業費	612	○	—	A	○施策評価関連	○施策評価関連
03103100	①	国民体育大会派遣費補助金	61,076	○	—	C	○施策評価関連	○施策評価関連
03103200	①	スポーツ競技力向上推進事業費補助金	66,517	○	—	C	○施策評価関連	○施策評価関連
03103300	①	スポーツ団体活動費補助金	4,809	○	—	C	○施策評価関連	○施策評価関連
03103400	①	北海道立総合体育センター管理運営費	325,922	○	—	A	○施策評価関連	○施策評価関連
03103500	①	北海道立北見体育センター管理運営費	56,920	○	—	A	○施策評価関連	○施策評価関連
03103600	①	道立体育センター施設整備費(施設建設事業費)	21,502	○	—	A	○施策評価関連	○施策評価関連
03103700	①	広域拠点スポーツ施設整備費補助金	81,660	—	—	A	○施策評価関連	○施策評価関連
03103800	①	メダルポテンシャルアスリート育成システム構築事業	38,736	○	—	C	○その他	○その他
03103999	①	オリンピック・パラリンピック等連携推進費		○	—	B	○施策評価関連	○施策評価関連
03104000	①	スポーツ王国北海道事業費	41,612	○	—	C	○施策評価関連	○施策評価関連
03104199	①	オリンピック・パラリンピック大会の招致及び開催効果の波及		○	—	C	○施策評価関連	○施策評価関連
03104299	①	スポーツコミッションの設立		○	—	B	○施策評価関連	○施策評価関連
03104300	②	世界遺産登録推進費	17,986	○	—	F	○施策評価関連	○施策評価関連
03104499	—	その他内部管理事務		—	—	—	○その他	○その他
03104500	②	北海道博物館事業費(情報システム分)	4,775	○	—	E	○施策評価関連	○施策評価関連
前年度繰越予算	①	オリンピック・パラリンピック等連携推進費	3,639	○	—	—		
計			1,650,467	31 事業	事業		45 事業	45 事業
見直し検討							45 事業	45 事業
○施策評価関連							43 事業	43 事業
○義務的経費等							事業	事業
○その他							2 事業	2 事業
見直し検討外							事業	事業
×義務的経費等							事業	事業
×その他							事業	事業

※「業務目標の設定(P)」は事務事業実施方針より、「事務事業評価(C)」は事務事業評価調査書より抜粋。
 「知事公約」に○が付されたものは、知事公約に関連する事務事業。
 「地域重点」に○が付されたものは、地域重点プロジェクトに位置づけられた事務事業。

成果指標の分析結果

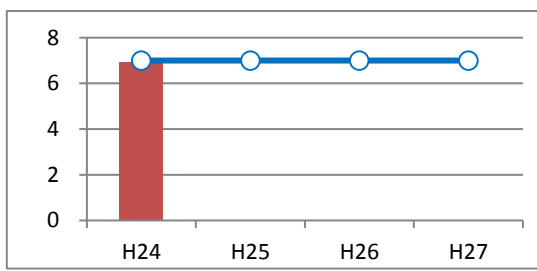
施策名	国内外を魅了する北海道文化の創造・発信とスポーツ活動の推進	所管部	環境生活部	
		施策コード	03	11

A 定量的指標の進捗状況

※年度毎の進捗率 目標値c欄の()表示は、経過年としての参考値

指標名(単位)・グラフ	指標の分析				
1)文化会館入館者数(万人) 	指標の説明		中長期目標の達成率		
	芸術・文化活動への道民の参加状況を表す一つの目安(3年毎の調査)		区分	目標・実績値	年度
	関連する主な取組		目標値a	54	H29
	②		現況値b	(46)	(H22)
			達成率b/a	(85%)	
年度毎の進捗率				進捗度合	
区分	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	その他
目標値c	(51.7)	(52.2)	(52.6)	(53.1)	
実績値d	-	-	-	-	
進捗率d/c					
2)総合型地域スポーツクラブ設置市町村数(市町村) 	指標の説明		中長期目標の達成率		
	総合型地域スポーツクラブが設置されている道内市町村数		区分	目標・実績値	年度
	関連する主な取組		目標値a	179	H29
	①		現況値b	111	H26
			達成率b/a	62%	
年度毎の進捗率				進捗度合	
区分	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	やや遅れ
目標値c	-	(122)	(136)	(149)	
実績値d	105	107	111	-	
進捗率d/c		88%	82%		
3)本道出身選手の夏季オリンピック出場者数(人) 	指標の説明		中長期目標の達成率		
	本道出身の夏季オリンピック出場選手の数		区分	目標・実績値	年度
	関連する主な取組		目標値a		
	①		現況値b		
			達成率b/a		
年度毎の進捗率				進捗度合	
区分	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	順調
目標値c	13	-	-	-	
実績値d	13	-	-	-	
進捗率d/c	100%				
4)本道出身選手の冬季オリンピック出場者数(人) 	指標の説明		中長期目標の達成率		
	本道出身の冬季オリンピック出場選手の数		区分	目標・実績値	年度
	関連する主な取組		目標値a		
	①		現況値b		
			達成率b/a		
年度毎の進捗率				進捗度合	
区分	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	順調
目標値c	-	54	-	-	
実績値d	-	58	-	-	
進捗率d/c		107%			
5)成人の週1回以上のスポーツ実施率(%) 	指標の説明		中長期目標の達成率		
	道内の成人のうち、週に1回以上スポーツをする人の割合(隔年調査)		区分	目標・実績値	年度
	関連する主な取組		目標値a	65	H29
	①		現況値b	59	H26
			達成率b/a	91%	
年度毎の進捗率				進捗度合	
区分	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	概ね順調
目標値c	-	(62.6)	63.2	(63.8)	
実績値d	62	-	59	-	
進捗率d/c			93%		

6)余暇時間（1日当たり）（時間）



指標の説明		中長期目標の達成率			
1日当たりの余暇時間（5年毎の調査）		区分	目標・実績値	年度	
		目標値a			
関連する主な取組		現況値b			
		達成率b/a	—		
①、②					
年度毎の進捗率				進捗度合	
区分	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	概ね順調
目標値c	7	7	7	7	
実績値d	6.93	—	—	—	
進捗率d/c	99%				

※単年毎に設定している目標値、毎年同じ目標値となっている指標については、中長期目標の達成率に記載がありません。

B 定性的指標の進捗状況

指標の内容	指標の分析		
	1)	関連する主な取組	当該年度の進捗状況等
2)	関連する主な取組	当該年度の進捗状況等	進捗割合
3)	関連する主な取組	当該年度の進捗状況等	進捗割合

進捗状況の総合判定結果

区分	進捗割合の指標数						総合判定結果
	順調	概ね順調	やや遅れ	遅れ	計	その他	
定量的指標	2	2	1		5	1	概ね順調
定性的指標					—	—	
計	2	2	1	—	5	1	
(比率)	(40%)	(40%)	(20%)	(—)	(100%)	—	
総合判定		○					

(総合判定結果に関する特記事項)

- 平成27年4月に北海道博物館をリニューアルオープンし、子ども達が北海道について楽しみながら学ぶことができるような展示方法の工夫や、多言語での情報発信を行うなどの取組により、7万人を超える入館者があるなど、北海道の歴史、文化、自然を総合的に発信することができている。
- 平成27年7月に開設した「北海道博物館赤れんがサテライト」において、道内市町村の博物館等の情報を発信し、道内各地域の文化に触れる機会の拡充に向けた取組を積極的に進めている。
- 文化活動等に対する出賞や文化団体等への財政支援を通じ、地域における文化活動の活性化に向けた取組を継続的かつ積極的に進めている。